

(2) ヘアリーベッチ（和名：ナヨクサフジ）

① ほ場準備

早めに排水溝を設置し、水尻につなげる等、
麦作と同様の排水対策を行います。

② 播種・覆土

10月上旬～10月下旬

③ 標準播種量

10a当たり3～4kg（遅まきは多めに）

ただし、品種によっては播種量が異なりますのでカタログ等で播種量を確認しましょう。

- ・湿田では播種量を増やします。
※ヘアリーベッチの生育にムラがあると、水稻の生育ムラにつながりますので、播種ムラが無いように均一に播種しましょう。
- ・播種後にトラクタ等で軽く覆土します。



④ すき込み

4月中旬ごろ

- ・すき込みはヘアリーベッチの草丈が30cm程度までで、花が咲くまでに行います。
- ・目標生草量は、2t/10aです。生育が良い場合は早めにすき込みます。
- ・地上部の生重は、実際に刈り取って重さを量ることが望ましく、目安は、50cm四方枠で600～800gです（約2～3t/10a）。
- ・草丈が40cmを超えるとロータリ軸にからまりすき込めなくなります。この場合、フレールモアで細断するときれいにすき込めます。
- ・トラクタの速度を低速にし、丁寧な耕うんをおこないます。



すき込み時期判断のための生草重調査



すき込み作業
(トラクタで耕うん)

ロータリの回転を遅くして、
ゆっくりと、浅めにすき込みます。

④ ヘアリーベッチ跡水稻栽培の注意

作業等	注 意 点
入水	ヘアリーベッチのすき込みから7～10日間程度空ける(すき込み量が多い場合は長く空ける)。草丈が40cmを超える量となった場合は、すき込みから入水までの期間を2週間以上とする。
田植え	入水から1週間以上空け、60～70株／坪で植付ける
基肥・追肥	原則施用しない
ガス発生抑制	ガス湧きがみられる場合は、早めに軽く干す
中干し	目標の茎数が確保できたら、2週間以上行う
穂肥	葉色を見て判断する